

フレッシュ研修(初任校研修) 宿泊研修

平成30年度は、大島地区で15人の教諭がフレッシュ研修を行っています。
今回は、7月24～27日に奄美少年自然の家などで実施されたフレッシュ研修の「宿泊研修」の様子を紹介します。

研修の様子（4日間の活動から）

泥染め体験



ハブ対処の仕方



テント設営



島口・島唄体験



心肺蘇生法講習



先輩からの話



〔参加者の感想〕

- ・ 宿泊研修では「周りの人に感謝すること」の大切さを学びました。
- ・ 苦勞した泥染めのTシャツを見たとき、伝統の重みと手作業の温もりを感じました。
- ・ 島口・島唄体験で、私は本当に素晴らしい場所で勤務できていると思いました。
- ・ 心肺蘇生法を受け、発見から対応までの時間で救える命があることを再認識しました。
- ・ 研修では、緊迫した空気の中で、初めてハブを捕りました。命の大切さを子どもたちに伝えていける教師になりたいと思いました。
- ・ 奄美大島にいるからこそ、自然を大切にし、子どもたちにしっかり伝えたいと思いました。 など